

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
所 属		健康福祉 部(庁) 長寿福祉 課(室) 在宅ケア推進グループ							
事業名	介護予防・在宅支援事業 (在宅介護ほっとひといき支援事業)	含まれる事業数	1						
事業区分	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他						
事業開始年度	H20 年度	事業終了予定年度	1 年度						
経過年数	6 年	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的]									
在宅介護者の負担を軽減するため、介護保険では対応できない通所施設を活用したショートステイサービスに対して補助し、在宅介護の充実支援を図る。									
[事業内容]									
実施主体	市町								
補助対象施設	ショートステイサービスを実施する通所施設								
補助対象経費	宿泊に係るショートステイサービス利用料（食事代、送迎費用は含まない。）								
補助単価	1回当たり利用料の額に0.8を乗じた額（ただし、4,000円を上限とする）								
補助上限	1人当たり12泊								
補助率	県1/2、市町1/2								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	4,000	3,000	3,360	3,510	2,940	-6.2%			
2月現計予算額の推移	2,200	2,600	2,400	3,510	2,740	8.7%			
決算額の推移	1,432	1,627	1,758	2,241		16.4%			
事業効果 の推移	活動指標	ショートステイ（介護保険外）利用者数	1,062	1,087	749	1,188	10.0%		I
	指標	登録事業所数	24	28	40	42	21.5%		I
	成果指標	在宅サービス利用者	21,402	20,194	21,144	22,154	1.3%		II
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []			
区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項					
予算額 (単位：千円)	2,740								
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源	2,740							
	一 般 財 源								
[事業の評価]									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ケアマネジャー、家族会等を通じた広報により、制度の周知が進んだことで、これまで空きがなかった等の理由でショートステイの利用ができなかった要介護者に宿泊サービスを活用してもらえるようになった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 補助対象事業所の基準の見直しを行い、事業の適正な運営を図った。26年度においても、事業の適正な運用と一層の介護負担軽減を図っていく。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名	介護予防・在宅支援事業 (高齢者権利擁護推進事業)	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	介護保険支援 G			
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 事業終了予定年度 経過年数 25 年	一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]										
高齢者およびその家族が抱える各種心配ごと等の相談に対し、高齢者専門相談窓口として市町の相談体制の支援を行うための専門相談対応および市町の権利擁護に係る困難事例に対して専門家を派遣し、もって高齢者相談体制の充実および権利擁護の推進を図る。										
[事業内容]										
①高齢者専門相談窓口 ・高齢者およびその家族等からの相談対応 ・市町の相談事業との連携および支援 ②高齢者権利擁護の推進 ・高齢者権利擁護対応専門職チームの派遣（平成19年度～） ・高齢者虐待防止関係職員研修の実施（平成18年度～） ・市民後見人養成講座の実施（平成22年度～） ・市民後見推進検討会の実施（平成25年度～）										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		15,815	16,159	15,297	15,042	16,000	0.4%			
2月現計予算額の推移		15,815	16,159	15,297	15,042	16,000	0.4%			
決算額の推移		14,632	15,357	14,549	14,376		-0.5%			
事業効果 の推移	活動 指標	開所日数	244	234	248	248		0.6%	II	
	指標	高齢者権利擁護対応専門職チーム派遣回数	22	20	17	21		-0.2%	III	
	成果	相談件数	1,807	1,146	1,018	963		17.7%	I	
	指標	市民後見人養成講座参加者数	—	141	105	109	130	-0.6%	III	
計画の達成状況 [目標名]								年度整備水準 [] / 整備目標	年度 [] = []	
分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項			
予算額 (単位：千円)		16,000		H21年度 一般相談を廃止し、権利擁護推進事業に名称変更						
財源内訳	国 庫		2,232							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		13,768							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 高齢者の多様化する相談内容に対応していくための総合窓口として、各関係機関との連携を図り、問題解決に向けた対応を行った。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の増加に伴い相談内容の多様化や困難事例の増加がみられ、平成26年度も高齢者相談および専門職チーム派遣体制の充実を図っていく。また、今後ますます重要性が高まる後見制度については、市民後見人の養成講座の継続、市町の市民後見事業推進のため検討会実施により側面から支援していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名	介護予防・在宅支援事業 (訪問看護ステーション支援事業)	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	在宅ケア推進グループ				
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 開 始 年 度	H24 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 27 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]											
県内訪問看護ステーションへの側面支援を行うことにより、平成24年度に創設された24時間対応の定期巡回・随時対応サービスに対応できる体制の整備と基盤強化を図る。											
[事業内容]											
①県内訪問看護ステーション連絡協議会の5つのブロックごとに連絡会議を組織し、24時間サポート体制の整備 (平成24年度から創設される24時間対応の定期巡回・随時対応サービスに対応するための体制を整備するため、国の交付金の活用等により事業所の大規模化あるいは訪問看護ステーション間の連携等を促す。) ②各種マニュアル、訪問看護記録等の共通様式の作成により、事務の効率化を図る。 ③医療機関への訪問看護の役割やサービス内容および新しく創設される24時間対応の定期巡回・随時対応サービスについて普及啓発 ④県内訪問看護ステーションの抱える相談への対応 ⑤訪問看護連携サイトの開設											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類
当初予算額の推移					4,146	4,115	-0.7%				
2月現計予算額の推移					2,543	4,580	80.1%				
決算額の推移					2,543	/					
事業効果 の推移	活動 指標	連絡会議の開催数			5	/					
	成果 指標	24時間対応サービスに対応できる訪問看護事業所数			47	/		緊急時訪問看護加算算定事業所数(なし:9事業所)			
計画の達成状況	[目標名]			年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							
区 分		平成25年度予算額			事業開始後の見直し状況			特記事項			
予算額(単位：千円)		4,580									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源		4,580								
	一 般 財 源										
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 訪問看護ステーションの連携に関する調査を実施し、平成24年度に作成した「訪問看護ステーション連携マニュアル」を更新するとともに連携事例集を作成した。 訪問看護ステーションの情報サイトを開設し、関係機関に周知した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成24・25年度に作成した「訪問看護ステーション連携マニュアル」や「事例集」をもとに、県内5ブロックでの研修会を開催し、ブロック内での連携の方法を検討することにより、24時間対応サービスに対応できる体制を推進する。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

								<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		在宅ケア推進グループ		
事業名	介護予防・在宅支援事業 (地域ケアマネジメント推進事業)	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度	27 年度	事務区分	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数				2 年
[事業目的]												
介護支援専門員の基礎資格は福祉系、医療系に分かれるが、福祉系介護支援専門員は、医療関係者との連携に不安を感じている割合が高く、また、医療的視点からのケアプラン作成が不十分であるという課題があるため、医療に関する研修を実施することにより、ケアマネジメントの質の向上を図る。 また、市町で地域包括ケアシステムを構築するため、地域包括支援センターの医療・介護等の多職種連携機能を強化する。												
[事業内容]												
①医療ケアマネジメント研修事業 ・医療ケアマネジメント研修検討会の開催（ケアプラン実態調査、研修プログラムの検討および評価） ・医療ケアマネジメント研修会の開催（ケアマネジメントに必要な医療の知識および医療の視点を持ったケアプラン作成演習） ②地域ケア会議活動推進事業 ・地域包括支援センターにおいて開催する「地域ケア会議」の運営に指導的な役割を担う在宅医療の医師、リハビリ職、地域保健の医師等の専門職を確保し、地域包括ケアシステムの構築を支援する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移					4,556	5,832	28.0%					
2月現計予算額の推移					1,956	4,646	137.5%					
決算額の推移					1,767							
事業効果 の推移	活動 指標	医療ケアマネジメント研修開催回数			10							
	成果 指標	医療ケアマネジメント研修受講者数			740							
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		4,646		H26年度 地域ケア会議活動推進事業についてはH25年度で廃止 医療ケアマネジメント推進事業は在宅医療体制整備事業に統合								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		4,646									
	一般財源											
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当初、研修の受講者の目標を200名と設定していたが、より効果的に県下各地区で研修を実施することで、受講者が大幅に増加した。H25年度は医療との連携をテーマに県内6地区（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭）で実施した。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全包括支援センターで地域ケア会議が開催され始めたことから、地域ケア会議活動推進事業については25年度で終了する。また、医療ケアマネジメント推進事業は26年度より在宅医療体制整備事業に統合して実施する。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
					<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
					見直し額	△ 4,646	千 円					

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉		課(室)		施設サービス		G				
事業名		介護予防・在宅支援事業 (サービス付き高齢者向け住宅普及促進事業)		含まれる事業数		1		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H24 年度 経過年数 2 年		事業終了予定年度 一年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分														
[事業目的]																		
24 時間訪問や小規模多機能型サービスとの連携を図り、中重度の要介護者の受入可能なサービス付き高齢者向け住宅の普及を促進させる。																		
[事業内容]																		
サービス付き高齢者向け住宅を整備する事業者に対して、中重度の要介護高齢者を受け入れることが可能なサービス付き高齢者向け住宅の建築に要する経費を助成する。																		
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																		
区 分		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移								39,000		39,000		0.0%						
2月現計予算額の推移								4,500		36,851		718.9%						
決算額の推移								3,997										
事業効果 の推移 指標	活動 指標	サ付き住宅(中重度者向け)の登録戸数						294		382		29.9%		県の制度による補助対象以外のサービス付き高齢者向け住宅も含む		I		
	成果 指標	中重度者数に対するサ付き住宅の整備割合(%)						1.9%		2.5%		26.5%		中重度受入可能サ付住宅戸数/要介護3以上認定者数		I		
計画の達成状況		[目標名]								年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []						
区 分		平成25年度予算額												特記事項				
予算額(単位：千円)		36,851																
財源内訳	国 庫																	
	その他特定財源		36,851															
	一般財源																	
[事業の評価]																		
所属の 方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の中重度向けのサービス付き高齢者向け住宅は着実に整備され、整備割合も着実に伸びている。				[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 中重度の要介護者でも入居したまま、手厚い介護サービスを受けることができる定期巡回・随時対応サービス事業所または小規模多機能型居宅介護事業所に併設した「サービス付き高齢者向け住宅」について、県内全域で地域バランスのとれた普及を促進していく。				評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 △ 120 千 円		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
所 属		健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進グループ				
事業名	在宅介護支援施設等運営事業 (介護実習普及センター運営事業)	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H10年度 経過年数 16年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業名	福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []								
[事業目的]										
県民各層に対し、実践的な講座等による介護知識・技術の普及を図るとともに、介護保険事業者に対しては福祉用具、住宅改修に関する専門的、技術的、広域的な指導・支援を行うために、介護実習・普及センターを設置する。										
[事業内容]										
①介護実習・普及センター運営事業 : 介護家族や介護事業者等に実践的な介護知識、介護技術の普及を図るとともに、福祉用具の専門的・技術的・広域的な拠点を設置する。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		44,873	43,996	43,172	40,921	41,899	-1.7%	結果分類		
2月現計予算額の推移		44,313	43,996	43,172	40,921	41,899	-1.4%			
決算額の推移		44,327	43,537	40,146	40,522		-2.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	介護実習・普及センター講座数	215	211	218	274	9.0%	I		
	成果 指標	介護実習普及センター講座受講者数	6,827	6,575	5,513	5,475	-6.8%	IV		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		41,899								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		2,594							
	一 般 財 源		39,305							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 講座数や参加者数は年度によって内容も異なるため差があるが、1講座当たりの参加者数は横ばいである。介護サービス従事者や県民各層に更なる普及啓発が必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修内容について一部整理統合を図るとともに、介護専門職の技術向上と介護環境の改善を目的として現場に出向く形式の研修を新たに実施していく。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円	

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	生きがい支援 G			
事業名	老人クラブ活動助成事業	含まれる事業数	6	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S38 年度 事業開始年 51 年			
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []					事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]										
高齢者がすこやかで充実した生活を送るための様々な社会活動が行える環境づくりが求められていることから、高齢者最大の団体である老人クラブの活動を支援する。										
[事業内容] 老人クラブの活動のために次の事業に対し支援する。										
①老人クラブ活動、市町村老人クラブ連合会、県老人クラブ連合会助成 ・ ボランティア活動、生きがい健康づくり活動、その他社会活動に要した経費および単位老人クラブに対する指導事業等に助成する。 ②老人クラブ活動推進員設置事業 ・ 老人クラブ活動の充実、発展、指導等を行う老人クラブ等活動推進員の設置に支援する。 ③お年寄りふれあい訪問事業 ・ 寝たきりや認知症老人等の介護家族および一人暮らし老人等の相談に応じる老人家庭相談員の資質向上のために支援する。 ④社会参加活動・世代間交流実践事業 ・ 高齢者と子供たちがボランティア活動を行うことによる社会参加活動と世代間の交流が図れるよう支援する。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		50,937	52,235	56,218	55,013	54,535	1.8%			
2月現計予算額の推移		52,237	51,962	55,479	53,925	53,569	0.7%			
決算額の推移		51,392	51,375	55,244	53,326		1.3%			
事業効果 の推移	活動	研修会開催数(参加者数)	12(1,480)	16(1,547)	5(984)	5(971)	5(995)	-0.1%	III	
	指標	会員数	73,793	72,003	69,346	66,671	64,557	-3.3%	III	
	指標	老人家庭相談員数	1,145	1,160	1,142	1,141	1,123	-0.5%	III	
	成果	元気生活率(65歳~74歳)	89.2	89.2	96.6	96.6	96.6	2.1%	II	
指標	元気生活率(75歳~84歳)	76.5	76.1	82.9	82.8	82.5	2.0%	II		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []								
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		53,569		H21年度 高齢者相互支援推進・啓発事業をお年寄りふれあい訪問事業に統合			「元気生活率」=高齢者数(100)-要介護認定率 元気生活率の指標は ①H22年度までは75歳~79歳のものをH23年度から65歳~74歳のものに変更している ②H22年度までは80歳~84歳のものをH23年度から75歳~84歳のものに変更している			
財源内訳		23,610		H23年度 元気生活率アップ事業を市町老連健康づくり事業と統合						
国 庫		6,347		H24年度 ミニクラブへの補助を完了						
その他特定財源		23,612		H26年度 高齢者元気活躍支援事業の実施 (社会参加活動・世代間交流実践事業を高齢者元気活躍支援事業に組入れ)						
一 般 財 源										
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					見直し額		△ 85 千 円		
60歳以上高齢者に対する「高齢観」が大きく変化したことや高齢者の雇用が義務付けられたこと等から、老人クラブの会員数は減少しているが、元気生活率は全国上位にあることから、高齢者の健康づくり・生きがいづくりに寄与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 老人クラブの活動は、高齢者の孤立防止や健康づくり・生きがいづくりの推進に寄与している。26年度からは、老人クラブが地域住民とともに実施する地域を支える活動を支援することにより、高齢者の地域社会での活躍に繋げるとともに、地域住民との交流を通じた老人クラブへの加入促進を図っていく。また、26年度において、市町老人クラブの人数に応じ、補助額を見直した。										

平成 25 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	()
	<input type="checkbox"/> 特別会計	()
	<input type="checkbox"/> 企業会計	()

事業名	認知症対策事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進グループ		
事業区分	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他	事業開始年度	H13 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

[事業目的]
 認知症高齢者の数が増加している中（要介護高齢者の約6割、高齢者の約1割）で、今後は、身体的障害に対するケアだけでなく、認知症高齢者に対応したケアを標準として位置付けていくことが必要であり、認知症高齢者ケアの普遍化が求められている。そこで、介護保険施設および指定居宅サービス事業者における介護実務者ならびに指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、また、介護の場における指導者となる専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。

[事業内容]
 ①認知症介護職対象研修事業
 (1) 認知症介護指導者養成研修
 (3) の実践研修における講師を養成するため、施設等において指導的立場にある者を認知症介護研究・研修センターへ派遣する。
 (2) 認知症介護指導者フォローアップ研修
 一定期間を経過した実践研修における講師に対し、指導方法、最新の認知症介護技術等を習得させ、実践研修指導者としての資質向上を図る。
 (3) 認知症介護実践者等研修
 ①実践者研修：認知症介護に関わる全ての専門職種を対象に、認知症介護の知識と技術を介護現場で発揮できる者を養成する。[旧基礎課程]
 ②認知症対応型サービス事業者研修：管理者・計画作成担当者・開設者を対象に、事業所開設前に受講を義務付け、必要な知識・技術を習得させる。
 ③実践リーダー研修：介護現場の実践リーダー役を対象に、認知症介護の質の向上の推進役として他の職員を指導・支援できるリーダーを養成する。[旧専門課程]
 ②認知症医療職対象研修
 (1) 在宅介護のための医師との連携促進
 認知症サポート医養成研修、認知症サポート医フォローアップ研修、かかりつけ医認知症対応能力向上研修

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	9,287	8,356	9,466	9,543	9,428	0.7%			
2月現計予算額の推移	8,454	8,356	9,466	9,543	9,428	2.9%			
決算額の推移	8,171	8,045	9,232	9,366		4.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	実践者等（旧基礎課程）研修受講者数	282	276	355	356	395	9.4%	I
	指標	実践リーダー（旧専門課程）研修受講者数	55	51	45	43	48	-3.0%	III
	成果 指標	実践者等（旧基礎課程）研修修了者数	282	276	355	356	395	9.4%	I
	指標	実践リーダー（旧専門課程）研修修了者数	55	51	45	43	48	-3.0%	III
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []								

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	9,428	H21年度 在宅介護のための医師との連携促進事業を統合 H23年度 実践者研修の年間開催数を3回に増加 H25年度 一部の研修を統合し研修費を削減	
財源内訳	国 庫	1,436	
	その他特定財源	6,555	
	一 般 財 源	1,437	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 認知症高齢者の増加に伴い、介護職員の認知症ケアが標準的に必要となっており、その中で実践者研修等受講者は目標数を大きく越えて養成されている。しかし、現場の指導者となる専門的な介護実務者の数が十分でないことから、今後も継続して必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 増加する認知症高齢者に対し、認知症介護に関する全国的な連携体制のもと、第一線の介護実務者を講師として養成するとともに、最新の認知症介護の知識と技術の標準化を図るため、認知症介護の現場において中核的な役割を担う人材の計画的な養成が必要である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見 直 し 額		千 円

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()														
事業名 認知症対策事業（認知症理解普及促進事業）		含まれる事業数 3	所 属 健康福祉 部(庁)	健康福祉 部(庁) <input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他 <input type="checkbox"/> そ の 他	長寿福祉 課(室) H18 年度 経過年数 8 年	在宅ケア推進グループ <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務												
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	事 業 区 分	事 業 開 始 年 度	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度 事 務 区 分												
[事業目的] 認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送るため、住民に対し認知症についての理解を深める活動を実施することにより、認知症高齢者を支援する体制整備を進める。																		
[事業内容] ①認知症施策総合推進事業 市町における認知症施策の円滑な実施を促進するとともに、地域支援体制の構築等を支援 ②定年齢認知症検診実施事業 認知症を早期に発見し、早期治療の徹底や重度化の防止を図るため「定年齢での認知症検診」を実施する体制を整備する。 ③認知症理解普及促進事業 (1) キャラバン・メイトの養成：キャラバン・メイト養成研修（1回）、スキルアップ研修（1回）、キャラバン・メイト交流会（2回）の開催 (2) 企業への認知症サポーター養成講座の開催：企業対象に認知症サポーター養成講座を実施（20企業）																		
(単位：千円)																		
[予算額および指標の推移等]																		
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類								
当初予算額の推移		762	717	1,160	5,761	16,017	157.6%											
2月現計予算額の推移		762	717	1,160	3,198	12,398	129.8%											
決算額の推移		685	319	761	1,904	78.4%												
事業効果 の推移	活動 指標	運営委員会開催数		2	1	2	1	1	0.0%	II								
	成果 指標	認知症サポーター養成数		3,182	6,376	7,472	5,939	14,062	58.5%	I								
	指標	キャラバンメイト養成数		62	100	68	75	117	23.9%	I								
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項											
予 算 額 (単位：千円)		12,398		H24年度 定年齢認知症検診モデル市町にて実施 H25年度 改善したチェックリストを用い、モデル事業を継続(1市拡大) 定年齢認知症検診実施事業の終了 H26年度 認知症検診推進事業の実施														
財源内訳		1,375																
国 庫		10,574																
その他特定財源		449		一 般 財 源														
[事業の評価]																		
[活動指標、成果指標に対する評価]		認知症に対する理解普及促進のため、キャラバン・メイト養成研修を開催してサポーター講座の講師役を養成した。キャラバン・メイトが自ら各市町等において講座を開催。また、講座開催の依頼を受けて講師として出向し、サポーター養成を行った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続きキャラバン・メイトの養成、サポーター養成講座を開催し、認知症に対する理解普及促進を図る。定年齢認知症検診推進実施事業は25年度で終了。26年度は検診を普及啓発していくため、認知症検診推進事業を実施する。																
所属の	方針										評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し				
												<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
												<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見 直 し 額	千 円													

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()										
事業名	地域で支える在宅介護推進事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部(庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進グループ			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H19 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]												
高齢者ができる限り住み慣れた自宅や地域で自立した生活を送れるよう、認知症や権利擁護の理解促進を図り、地域で高齢者を支える在宅介護の環境整備を進める。												
[事業内容]												
①地域ケア相談員の設置と養成 ・「地域ケア相談員」の設置と養成研修等の実施 ②地域包括支援センター充実強化支援 ・各種相談、処遇困難事例への対応、効果的な介護予防マネジメントの実施能力が向上できるよう、職種別のスキルアップ研修を実施												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				
当初予算額の推移		9,982	4,519	1,639	1,159	1,080	-38.6%			結果分類		
2月現計予算額の推移		3,919	3,845	1,639	1,159	625	-33.7%					
決算額の推移		3,628	3,201	923	734		-34.5%					
事業効果 の推移	活動指標	地域ケア相談員養成研修受講者数	46	50	38	88		38.8%	I			
	指標	スキルアップ研修受講者数	134	143	119	130		-0.3%	III			
	成果指標	虐待等相談件数	223	228	289	251		5.3%	I			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額 (単位：千円)		625		H23年度 国の認知症対策事業の再編に伴いモデル事業は国から市へ直接補助事業となった H25年度 地域ケア相談員養成研修事業の新任研修と現任研修を1本化								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		482									
	一般財源		143									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域包括支援センター職員に対し、新任・現任別の研修を実施し、受講者は年々増加している。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域包括ケアシステムを構築するうえで中核的機関である地域包括支援センターに求められる役割は大きく、職員の資質向上を目指した研修を継続して実施する。また、26年度においては、旅費や報償費の削減等の見直しを行った。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
				<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他					
				見直し額		△ 186 千 円						

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス G	
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S55 年度 経過年数 33 年	事業終了予定年度 一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		老人ホーム運営費(軽費老人ホーム事務費補助金)		含まれる事業数		1					
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []									
[事業目的]											
家庭環境、住宅事業等の理由により居宅において生活することが困難な一人暮らし等の高齢者に対して、日常生活上必要な便宜を低額な料金で供与する軽費老人ホームに対し、事務費を補助することにより、老人の福祉向上に資する。											
[事業内容]											
60歳以上(夫婦で入所する場合どちらが60歳以上)であって、家庭環境・住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な方を低額な料金で利用させる施設である軽費老人ホームに対し、事務費補助を行う。											
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		657,860	656,567	611,090	576,681	573,569	-3.3%				
2月現計予算額の推移		648,082	642,426	602,941	563,869	561,494	-3.5%				
決算額の推移		645,042	637,033	599,594	559,643		-4.6%				
事業効果 の推移	活動指標	軽費老人ホーム数	20	20	20	20	0.0%			II	
	成果指標	定員数	949	949	959	959	0.3%			II	
	成果指標	入所者数	938	921	938	931	-0.2%			III	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項			
予算額(単位:千円)		561,494		<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源				平成16年度に一財化、交付税措置有り 県立の軽費老人ホーム「福井県大安寺荘」を、平成18年1月1日付けで(福)双和会へ移譲したことに伴い、(福)福井県福祉事業団に対する施設管理運営委託事業を廃止			
[事業の評価]											
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	・軽費老人ホーム入所者定員数は年々増加しているが、居室の稼働率は過去4年間を通じて90~95%を維持しており、高齢者世帯の増加率による需要の高まりが見られる。 ・療養病床の再編成に伴い、今後、療養病床を持つ医療機関がケアハウスへ転換しようとする動きが出る可能性がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 民間の軽費老人ホームに対する事務費補助については、介護予防や在宅復帰支援に対する取組みを推進するため、平成17年度において加算措置を一部見直し、平成18年度から実施しているところである。21年度からは旧寒冷地加算を見直した。今後も必要に応じ内容の見直しを行いながら補助は継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
							見直し額	千 円			

平成25年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事業名 介護基盤緊急整備等特別対策事業	含まれる事業数 1	所 属 事業区分	健康福祉 <input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	部(庁) <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	長寿福祉 H21 年度 経過年数 5 年	課(室) 施設サービス	26 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 現下の厳しい経済情勢の中、介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることを踏まえ、介護施設や地域介護拠点の整備促進等を図るため、各地域に必要となる介護施設等の緊急整備をはじめとした支援の拡充を行い、もって高齢者福祉の増進を図る。									
[事業内容] ①介護基盤の整備 ・小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型デイサービスセンター、介護予防拠点等の創設および増築に係る工事費等を補助 ・補助金額 定額 ②既存施設の sprinkler 整備 ・事業者が設置する広域型特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム等、市町が設置する小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホームの sprinkler 等の整備に係る工事費等を補助 ・補助金額 1,000㎡未満 9千円/㎡、1,000㎡以上の平屋建て 17千円/㎡									
(単位：千円)									
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等 結果分類	
当初予算額の推移		585,654	845,514	532,405	187,500	949,000	87.2%		
2月現計予算額の推移		485,797	897,001	321,531	210,665	884,449	76.5%		
決算額の推移		482,711	860,780	314,908	203,393		-6.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	整備床数	187	209	105	45	161	40.7%	I
	成果 指標	sprinkler 設置施設数	6	6	3	4	4	-4.2%	III
	成果 指標	施設整備数(5施設)	9,740	9,984	10,178	10,330	10,556	2.0%	II
計画の達成状況		[目標名]	施設整備目標(5施設)			H24年度整備水準[10,330床] / 整備目標 H26 年度 [10,752床] = []			
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		884,449		<5施設とは> 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 介護医療型医療施設、特定施設、グループホーム					
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源	884,449							
一 般 財 源									
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来の交付金を拡充し、補助単価のアップ、対象施設の拡大等により介護基盤の整備、sprinkler 等の整備に対する支援を行った。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国の基金事業の実施期限が1年延長されたことに伴い、平成26年度も引き続き、福井県介護保険事業支援計画に基づき、介護施設等の整備促進を図っていく。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
			<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
			見直し額		千 円				

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()										
事業名 介護施設等開設支援特別対策事業	含まれる事業数 1	所 属 事業区分	健康福祉 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	部(庁) <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	長寿福祉 H21 年度 経過年数 5 年	課(室) 事業終了 予定年度 26 年度	施設サービス 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 現下の厳しい経済情勢の中、介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることを踏まえ、介護施設や地域介護拠点の整備促進等を図るため、介護施設等の開所準備に係る経費の助成を行い、もって高齢者福祉の増進を図る。										
[事業内容] ①開設準備経費の助成 ・事業者が設置する広域型特別養護老人ホーム・老人保健施設等、市町が設置する小規模特別養護老人ホーム、小規模老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等の開設前の6か月間に係る経費（開設前の職員の雇い上げ・募集経費、開設のための普及啓発・広報経費等）を補助 ・補助金額 600千円/床 ②定期借地権の一時金に対する助成 ・事業者または市町が設置する広域型特別養護老人ホーム、広域型介護老人保健施設、小規模特別養護老人ホーム、小規模老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等の定期借地権一時金を補助 ・補助金額 定期借地権設定に伴い授受される一時金の半額（敷地路線価の1/2が上限）										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		195,600	133,200	227,400	60,600	126,000	18.3%			
2月現計予算額の推移		173,400	135,000	175,200	102,690	115,200	-5.4%			
決算額の推移		151,679	130,874	138,881	102,690		-11.2%			
事業効果 の推移	活動 指標	助成対象施設数	14	19	12	14	14	3.9%	II	
	成果 指標	施設整備数（5施設）	9,740	9,984	10,178	10,330	10,556	2.0%	II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []			
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		115,200								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		115,200							
	一 般 財 源									
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来のハード整備に対する助成に加え、開設整備に係る経費の助成を行うことで、支援の拡充を行った。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国の基金事業の実施期限が1年延長されたことに伴い、平成26年度も引き続き、福井県介護保険事業支援計画に基づき、介護施設等の整備促進を図っていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額	千 円			

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉		課(室)		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		介護サービス従事者養成研修事業	含まれる事業数	4	事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開 始 年 度	H10 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []												
[事業目的] 介護サービスを支える人材の確保や資質の向上が課題となってきたため、要介護認定、ケアマネジメント、介護サービス提供までの各段階にかかわる従事者等に対し各種研修を実施し、より専門的な知識、技術を習得させることにより、介護サービス従事者等の資質向上を図る。														
[事業内容] ①認定調査員等研修事業 : 客観的かつ公平・公正に要介護認定等が行われるよう認定調査員および介護保険認定審査会委員の研修等を行う。 ②主治医研修事業 : 主治医意見書の記載が適確に行われるよう主治医に対し意見書の記載方法等について研修を行う。 ③介護支援専門員養成事業 : 介護支援専門員を養成するため実務研修受講試験および実務研修を実施するとともに、現任者に対し研修を行う。 ④介護職員等医療的ケア体制整備事業 : 平成24年から始まった施設等でたん吸引等の医療的ケアが可能となったため、その適切な実施に向けた支援を行う。														
[予算額および指標の推移等] (単位: 千円)														
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類	
当初予算額の推移		10,846	9,908	11,543	18,266	5,622	-0.8%							
2月現計予算額の推移		9,979	13,827	23,047	5,288	5,531	8.2%							
決算額の推移		9,591	12,653	16,110	4,370		-4.5%							
事業効果 の推移	活動 指標	介護支援専門員資質向上研修の実施回数	16	8	8	10		-8.3%						IV
	成果 指標	介護支援専門員資質向上研修受講者数	1,163	677	605	838		-4.6%						III
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []								
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項						
予 算 額 (単位: 千円)		5,531		H24年度 介護職員に対する喀痰吸引等研修の廃止 H24年度 介護支援支援専門員実務研修、専門研修、更新研修、再研修を指定事業者が実施 H25年度 喀痰吸引を支援する看護師の研修の実施										
財源内訳	国 庫	2,572												
	その他特定財源	2,066												
	一 般 財 源	893												
[事業の評価]														
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護支援専門員資格試験の合格者の減少により、介護支援専門員実務研修の受講者が減少した。一方で、介護支援専門員従事者の研修受講数は増加している。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護支援専門員資質向上研修のうち、資格更新に必須の研修を指定事業者により実施することとし、資質向上に資する研修を充実させ実施していく。 介護職員等によるたん吸引において、看護職員との密な連携が重要であるため、看護職員向けに制度周知と連携を支援するための研修を行う。26年度においては需用費の削減等見直しを行った。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
						<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
						見 直 し 額	△ 113	千 円						

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 介護サービス体制支援事業		含まれる事業数 2	所 属 健康福祉 部(庁)	課(室) 介護保険支援 G						
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	事業 区 分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	部(庁) <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他						
			事業 開 始 年 度 H11 年度	長寿福祉 経過年数 15 年						
			事業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 介護保険制度は、施行から13年が経過したが、要介護認定者数が増加するとともに、要介護度も重度化しており、介護保険制度運営の円滑化と質の向上が求められている。このため、保険者等に対する支援や苦情の解決等を図ることにより、適正な介護給付が行われる体制を整える。										
[事業内容] ①介護サービス苦情処理業務支援事業 : 国民健康保険団体連合会が行う苦情処理業務に対し助成する。 ②介護保険制度普及啓発・情報提供事業 : 介護保険制度全般について普及啓発を行う。										
(単位：千円)										
[予算額および指標の推移等]										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		12,504	12,333	9,453	10,543	9,040	-6.9%			
2月現計予算額の推移		11,834	12,333	9,453	10,543	8,726	-6.2%			
決算額の推移		11,784	11,997	8,489	9,754	/	-4.2%			
事業効果 の推移	活動 指標	苦情処理調査員等	6	5	5	5	/	-5.6%	IV	
	成果 指標	苦情処理件数(実績件数)	246	126	126	93	/	-25.0%	IV	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		8,726								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		8,233							
	一 般 財 源		493							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 苦情件数は減少傾向にあり、地域包括支援センターの認知度上昇が原因と考えられる。しかし、一定数の苦情はあることから、引き続き市町や国民健康保険団体連合会が行う事業を支援していく必要がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護保険利用者の増加に伴い、介護サービスの「質の向上」が強く求められている。第1次的な介護サービスの窓口である地域包括支援センターと連携を計りながら、公正・中立の立場から国保連が行う苦情処理業務の助成や事業所への集団指導を継続し、「質の向上」に繋げていきたい。また、26年度においては、旅費や通信運搬費の削減等見直しを行った。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> △ 261 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
所 属		健康福祉 部(庁) 長寿福祉 課(室) 施設サービス G	
事業名	低所得者利用者負担対策事業	含まれる事業数	1
事業区分	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> そ の 他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他
事業開始年度	H12 年度	事業終了予定年度	14 年
経過年数	1 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
[事業目的]			
所得の低い高齢者の利用者負担を軽減する観点から、介護サービスを提供する社会福祉法人に助成を行うこと等により、所得が低い方であっても必要な介護サービスを楽しむことができるようにする。			
[事業内容]			
①社会福祉法人等が低所得者等に対して利用者負担の軽減を行った場合、当該社会福祉法人に対して軽減額の一部を助成する。			
(単位：千円)			
区 分		21年度	22年度
当初予算額の推移		2,006	1,212
2月現計予算額の推移		1,190	1,435
決算額の推移		1,190	1,435
平均伸び率			
		1,407	1,375
		1,134	1,375
		483	1,290
			-8.0%
			3.3%
			-19.3%
事業効果の推移			
活動指標	社会福祉法人等による減免制度を設けている事業所数	244	254
成果指標	軽減確認証交付対象者	71	73
		318	329
			8.0%
			10.9%
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []	
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況
予 算 額 (単位：千円)		1,268	
財源内訳	国 庫	843	H23年度 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、生活保護者に対する個室の居住費のみ100%軽減
	その他特定財源		H24年度 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護、複合型サービスを追加
	一 般 財 源	425	H24年度 中山間地域における軽減制度について、軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を追加
特 記 事 項			
[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護保険法施行時のホームヘルプサービス利用者に対する助成は平成17年度で終了したが（既存の事業対象者については、対象外となるまで継続。）、低所得者に対する減免制度は県内ほとんどの社会福祉法人に設けられており、低所得者による必要な介護保険サービスの利用が確保され続けている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成25年度において、本制度未実施の社会福祉法人15法人に対して今後も引き続き取り組みを働きかける。		評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 千 円

平成25年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉		課(室)		介護保険支援 G	
事 業 名	介護人材確保対策事業	含まれる事業数	4	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H20 年度	事業終了 予定年度	25 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				6 年	<input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]													
介護に携わる人材の確保および定着促進を図るため、事業者団体や関係機関等による推進組織を設置するとともに、人材確保対策や事業所における処遇改善等の取組みを支援する。													
[事業内容]													
①業界全体の課題に対する取り組み ・福井県介護人材確保対策協議会の開催 ②イメージアップ対策 ・高校生介護職場体験事業の開催 ③人材確保対策 ・福祉・介護人材マッチング支援事業 ・介護人材新規就業支援事業 (緊急雇用) ④定着促進対策 ・訪問介護員アドバイザー派遣事業 ・現任介護職員研修等支援事業 (緊急雇用) ・介護職員等訪問指導事業 (P7再掲)													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		65,605	89,767	87,670	12,806	14,698	-9.0%						
2月現計予算額の推移		50,953	71,976	72,270	12,806	13,735	-8.3%						
決算額の推移		35,503	60,421	65,423	11,567		-1.3%						
事業効果 の推移	活動 指標	高校生職場体験回数	2	2	2	2	0.0%					II	
	成果 指標	人材確保・定着促進対策事業参加者数	563	805	755	1,716	54.7%					I	
	成果 指標	高校生職場体験参加人数(人)	74	73	92	56	82	8.0%					I
	成果 指標	人材確保・定着促進対策事業雇用者数	250	435	298	378		23.1%					I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		13,735		H23年度 介護理解促進のための普及啓発事業(介護の日フォーラム)、進路選択学生等支援事業、地域密着型面接会、介護福祉士学び直し研修事業、高齢者の介護人材派遣促進事業、潜在的有資格者等養成支援事業、複数事業所連携事業、キャリア形成訪問指導事業 が完了									
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源		13,735										
一 般 財 源													
[事業の評価]													
所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し					
	単年度の事業で成果を得ることは難しく、別途実施する人材確保事業、定着促進事業および介護職員処遇改善交付金事業等の施策の成果を元に、介護職員の労働実態の改善(処遇改善)を図る中でイメージアップを進めていく必要がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護という仕事に対するイメージアップには、子供も含め多くの県民に介護を知ってもらい、その重要性や仕事のやりがいを知ってもらうための息の長い取組みが必要であり、今後とも人材確保対策協議会を中心に、取り組んでいく。また、各人材確保対策により介護分野への就労者を増やしていくとともに、職場環境の改善を支援し、介護職員の定着を図っていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了					
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
						見 直 し 額		千 円					

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
所 属		健康福祉 部(庁) 長寿福祉		課(室) 国保・高齢者医療 G			
事業名	国民健康保険団体連合会等助成費	含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S34 年度 経過年数 55 年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []	事業区分		事業開始年度	事業終了予定年度	一 年度	事務区分
[事業目的]							
医療費の適正化のためには、診療報酬明細書の審査が必要であり、この審査業務は市町が共同で設立している国民健康保険団体連合会が実施しているが、こうした審査業務が効果的に行われるとともに、市町の負担を軽減するため、当該審査業務に対して助成する。							
[事業内容]							
・ 市町が国民健康保険団体連合会に委託している国保分診療報酬明細書の審査手数料の一部を補助する。							
(単位：千円)							
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率
当初予算額の推移		12,059	12,000	10,800	9,720	8,748	-7.6%
2月現計予算額の推移		12,059	12,000	10,800	9,720	8,748	-7.6%
決算額の推移		12,059	12,000	10,800	9,720	/	-6.8%
事業効果 の推移	活動 指標	国保診療報酬明細書審査件数	2,599,416	2,504,214	2,478,050	2,708,690	/
	成果 指標	国保診療報酬審査支払業務手数料	62.81	62.81	62.81	62.81	0.0%
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []	
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特 記 事 項
予算額 (単位：千円)		8,748	H22年度 当初予算要求時に、算定方法を見直し、予算額を上限として補助することとした				
財源内訳	国 庫						
	その他特定財源						
	一 般 財 源	8,748					
[事業の評価]							
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井県国民健康保険団体連合会は、県内17市町全ての国保診療報酬明細書の審査を行っているが、その審査に要する経費については市町からの手数料で賄っているところ、引き続き手数料を据え置き、市町の負担を軽減している。(審査件数の増加については、会計年度の取扱いについて従来3月分手数料を翌年度歳入としていたものを、当年度会計とする取扱いに変更したことにより24年度に限り13ヶ月分となっているため。12ヶ月分に換算すると、2,500,329件となり昨年よりやや増加となっている。) [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] レセプトのオンライン化による審査業務の効率化により、審査に係る経費が削減できると考えられるため補助額等の見直しは引き続き行うが、審査業務に助成することで、市町国保財政の負担を軽減するとともに、国保連の審査体制の充実が図られることで、医療費の適正化にも資すると思われるため、今後も実施していく。26年度においては補助上限額の見直しを行った。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	
		<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見 直 し 額	△ 972 千 円		

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		国保・高齢者医療 G			
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業名 後期高齢者保健事業 含まれる事業数 1 福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
[事業目的] 従来、老人保健事業の一環として実施していた基本健康健診が、平成20年4月から特定健康診査に変わることにより、75歳以上の後期高齢者については対象から外れることになる。しかし、後期高齢者についても、病気を予防し、健康を保持して要介護とならないようにすることが重要である。このため、後期高齢者の保険者である広域連合が実施する保健事業に対し支援することにより、本県の元気生活率をアップさせ、健康長寿を推進する。													
[事業内容] 後期高齢者医療被保険者を対象として、広域連合が実施する健康診査に係る費用の一部を補助する。(補助の上限：被保険者数の30%)													
(単位：千円)													
[予算額および指標の推移等]													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		30,000	30,000	30,000	30,000	35,000	4.2%						
2月現計予算額の推移		30,000	30,000	30,000	30,000	35,000	4.2%						
決算額の推移		16,954	17,267	23,622	25,298		15.2%						
事業効果 の推移	活動指標	後期高齢者の健康診査受診者数	19204	18,320	17,170	18,269		-1.5%					III
	指標	後期高齢者の健康診査受診率	17.8%	16.9%	15.4%	16.2%		-2.9%	30%(後期高齢者の健康診査受診者数÷後期高齢者医療被保険者数×100)				III
	成果	元気生活率(65歳～74歳)	89.2%	89.2%	96.6%	96.6%		2.8%					II
	指標	元気生活率(75歳～84歳)	76.5%	76.1%	82.9%	82.8%		2.8%					II
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []											
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額(単位：千円)		35,000						「元気生活率」＝高齢者数(100)÷要介護認定率 元気生活率の指標は ①H22年度までは75歳～79歳のをH23年度から65歳～74歳のものに変更している ②H22年度までは80歳～84歳のをH23年度から75歳～84歳のものに変更している					
財源内訳	国庫												
	その他特定財源	35,000											
一般財源													
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 健康診査の実施主体である後期高齢者医療広域連合および各市町に対し、受診しやすい環境づくりの整備や広報の働きかけを行っているが、生活習慣病により病院へ通院している方が増加しており、受診率がなかなか上がらない状況である。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の元気生活率アップのために行う後期高齢者に対しての健診事業は重要であり、今後も広域連合に対しての補助を継続する。受診率アップのために、県内のどの健診実施機関でも受診できる体制の整備を支援し、平成26年度から1町増えて13市町で実現するが、さらに受診しやすい環境づくりを進めるため、未参加市町に実施の働きかけを行うなど、広域連合および各市町に対する支援を強化する。						見直し額					千 円	

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名 認知症疾患医療センター運営事業		含まれる事業数 1	所 属 健康福祉 部(庁) 長寿福祉	課(室) 在宅ケア推進グループ							
福井新々元気宣言における <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	部(庁) 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 5 年	事業終了予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業目的] 保健・医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、地域保健医療・介護関係者への研修等を行い、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図る。											
[事業内容] 指定病院でのセンター運営（嶺北：松原病院、嶺南：敦賀温泉病院） ① 専門医療相談（随時対応） 患者家族等の電話・面接相談、医療機関の紹介や地域包括医療センター等介護サービスとの連絡調整 ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応（随時対応） 初期診断、鑑別診断、治療方針の選定等 ③ 合併症・周辺症状への急性期対応（随時対応） 連携医療機関の協力を得ながら、合併症・周辺症状に対する医療対応の実施 ④ かかりつけ医等への研修会の開催（年2回） かかりつけ医や保健医療関係者等に対し、認知症に関する知識向上を図るための研修実施 ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催（年2回） 保健・医療・福祉・介護関係者等で組織された協議会の開催 ⑥ 情報発信 認知症医療やセンターについての周知											
(単位：千円)											
[予算額および指標の推移等]		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		10,400	10,553	10,427	10,351	10,402	0.0%				
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		10,400	10,553	10,427	10,351	10,102	-0.7%				
決 算 額 の 推 移		10,400	10,553	10,427	10,351		-0.2%				
事業効果 の推移	活動 指標	かかりつけ医研修の受講者数	114	270	255	281	47.2%			I	
	成果 指標	連携協議会の回数	3	6	4	5	30.6%			I	
	成果 指標	外来件数	8,740	8,865	8,653	10,967	8.6%			I	
	成果 指標	鑑別診断件数	546	521	876	986	25.4%			I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		10,102									
財源内訳	国 庫		3,280								
	その他特定財源										
	一 般 財 源		6,822								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 外来・鑑別診断数は年々増加、研修会の開催回数も増加している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 関係機関との連携を更に強化しながら、センター運営を継続する。26年度においては人件費等の見直しを行った。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見 直 し 額		△ 2,515 千 円

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉		課 (室)		在宅ケア推進グループ		
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H2 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	
					<input type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				24 年	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
				会 計 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事 業 名		地域医療推進事業費		含まれる事業数									
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]		5									
[事業目的]													
在宅医療のニーズに応えるため、専門的な医療を提供する病院と地域のかかりつけ医の役割分担・医療連携を推進するとともに、在宅医療のニーズに応えるため、在宅医療体制を整備していく。													
[事業内容]													
①在宅医療体制整備事業 多職種連携による在宅医療体制の構築、プライマリ・ケア研修、在宅歯科医療推進のための歯科衛生士研修、訪問指導管理推進のための薬局薬剤師および栄養士向け研修を実施 ②在宅医療推進啓発事業 住民を対象とした在宅ケア普及啓発のための講習会等を実施 ③在宅情報共有モデル構築事業 在宅医療・介護に関わるスタッフ相互の情報共有手法を検討・構築 ④多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業 在宅医療の中心的な役割を担っている従業者に対して在宅チーム医療に関する研修を実施 ⑤在宅医療・介護連携推進事業 市町単位でコーディネーターを配置して取り組む在宅ケア体制整備、坂井地区在宅ケア体制モデルのレベルアップを支援													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		15,262	54,906	16,259	8,007	7,887	34.3%						
2月現計予算額の推移		12,386	52,906	11,459	7,140	13,939	76.6%						
決算額の推移		11,357	46,220	8,967	5,264	61.7%							
事業効果 の推移	活動 指標	在宅コーディネーター事業モデル地区数	5	6	7	7	7	2.0%					II
	成果 指標	在宅コーディネーター事業参加機関数	92	154	166	166	166	18.8%					I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		13,939		H24年度 在宅医療支援病院モデル事業終了 H25年度 在宅医療・介護連携推進事業を実施 H26年度 在宅医療体制整備事業に医療ケアマネジメント研修事業を統合									
財源内訳	国 庫		1,366										
	その他特定財源		12,573										
	一 般 財 源												
3549													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 登録医療機関の協力のもと、モデル事業を実施した地区においては、緊急時も安心して医療を受けられる在宅医療体制の構築が進んでいる。特に、モデル事業を実施している坂井地区では、急変時に対応する副主治医や地区病院の設定、ITを活用した情報共有システムの運用など、全国的にも先進的な在宅医療体制が構築されている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] これまでに構築してきた、かかりつけ医を基点とする医療連携体制や坂井地区モデル事業の成果を活かしながら、市町単位での在宅ケア体制整備を進めていく。在宅医療体制整備事業のうち、在宅医療コーディネーター支援モデル事業は25年度で完了。26年度は在宅医療・介護連携推進事業を拡充し、坂井地区の在宅ケア体制のレベルアップと、坂井地区の成果を活かした全市町での体制整備を進める。				事業評価 専門部会 意見	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し					
						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了					
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
						見 直 し 額	△ 1,000 千 円						

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名		健康づくり・生きがいづくり支援事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	在宅ケア推進グループ		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H25 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 26 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]										
<ul style="list-style-type: none"> 指定通所介護事業所等における農作業の場を地域に開放し、利用者と地域の元気な高齢者との交流を図る。 指定通所介護事業所を拠点として、地域の子どもや元気な高齢者も集うことができる交流スペース等の整備を支援することにより、世代間交流・地域交流を促進する。 										
[事業内容]										
高齢者の健康づくり・生きがいづくり支援事業 ①通所介護事業所等における農作業活用促進事業 ・農作業に関する技術的指導やサポートを希望する通所介護事業所等に対し、地域農業支援員を派遣 ・農具・種苗など必要経費の助成 ・農作業の活用事例に関する情報提供 ②世代間交流型デイサービス支援モデル事業 ・指定通所介護所に児童一時預かり事業所及び交流スペースを併設整備する経費の助成										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移						27,000		結果分類		
2月現計予算額の推移						20,500				
決算額の推移										
事業効果 の推移	活動 指標	農作業で地域交流を行う通所介護事業所数				11				
	成果 指標	世代間交流を行う通所介護事業所整備数				2				
	成果 指標	世代間交流型デイ延べ利用者数								
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		20,500		H26年度 通所介護事業所等における農作業活用促進事業の補助対象となる事業所の拡大						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		20,500							
	一 般 財 源									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 農作業で地域交流を行う通所介護事業所数は目標値（10事業所）を上回る11事業所となり、農作業を活かした高齢者の健康づくりや地域交流を進めることができた。また、世代間交流を行う通所介護所整備数については、2施設に対して支援を行った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 補助対象となる事業所を拡大することで、通所介護事業所等での農作業の場を活用した高齢者の健康づくりをさらに進める。また、通所介護事業所に地域の子どもと高齢者が集うことができる常設の交流拠点を整備し、世代間交流を促進する。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円	